



N 100m
あるいて2分

玉御殿、霊御殿とも呼ばれる。琉球王統第二尚氏の歴代国王が葬られている墓。第3代尚真王が父・尚門王を葬るため建造。大部分は沖縄戦で破壊されたが、戦後復元された。沖縄県最大の破風墓で、世界遺産に登録されている。

1427年に尚巴志が、中国からの使者である冊封使一行を接待するために国相の壊機に命じて造らせた池。琉球王朝時代には、ここで冊封使を歓待する「重陽の宴」が行われていた。

首里城 沖縄の象徴。内郭と外郭に分かれ、内郭は15世紀初期、外郭は16世紀中期に完成。王族の住居する王宮であり首里王府でもあった。沖縄戦で破壊されたが、18世紀以降の状態をモデルとして復元された。2000年に「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として、世界遺産に登録されている。



地図をスマホで見たい人はこちらあなたの現在地がわかります。↓



金城町石畳道 首里城から南西へ続いている、琉球石灰岩で舗装された道。尚真王の時代に首里城から南部への主要道路として整備された。戦火を免れた約300mの石畳が、琉球王朝時代の面影をとどめている。

